

# 開催できてよかった 第31回馬路町文化祭

11月7日(日)2年ぶりの、それもコロナ禍の中でのいわば強行開催となりました。敬老会、運動会等大きな行事をすべて中止。コロナ禍だから何もしないのではなく、やれる方法を見つけて活動することの必要性を多くの自治会議員が感じていました。文化祭開催についても、7月頃から会議において何回も議題にあがっていましたが、多くの意見は、「開催したとしても会場での飲食は全面禁止、仮にうどん等の販売をしたとしてもすべてテイクアウトでお願いします。感染防止対策に万全を期す。その上で開催するのが妥当ではないか」。こうしたものでした。

最終的には、会場入場時に「参加表の提出、検温、アルコール消毒」。作品展示を中心に、花の苗プレゼント、メダカの無料配布(畑人さんの協力で大変好評)、手作り市、軽トラ市のみでの開催となりました。2階ホールでの作品展示会場には多くの方が来場いただき、会場が密にならないよう一方通行での観賞、また入場の制限もさせていただきました。いろいろな制約の中、また飲食無しの中での開催であり、来場者を心配しましたが、当日は大変いい天候に恵まれ、久しぶりの町民コミュニティ行事ということもあって、この時を待っておられたかのように最終的には350人以上もの皆様にご来場いただき、にぎわいの中で楽しい一時を過ごして頂きました。

出展・出店頂きました皆様、来場・観賞頂きました皆様、当日の運営に関わっていただきました皆様、全ての皆様に感謝いたします。(中澤和洋)



# やっと開催! 第6回グラウンドゴルフ大会

コロナ禍が少し落ち着き、延期されていた第6回町民グラウンドゴルフ大会が11月28日(日)亀岡川東学園にて開催されました。開会式時には小雨が降っていましたが、その後は良いお天気で暖かな日差しの下、久しぶりのグラウンド行事に、参加者やスタッフの活気あふれる姿、笑顔を観ることが出来ました。参加チームは、池尻区2、北区2、中区1、南区2、三ッ辻区1、三軒屋区1、各種団体から9の合計18チームが、グラウンド3コートでの2試合合計点数で競われました。

成績は、団体優勝池尻区Aチーム、準優勝寿チーム、個人優勝は、池尻区の浅田孝さん(2回目)、準優勝は中澤一雄さん。ホールインワン賞には9名(内2回1人)という結果でした。

今年も日頃から練習を重ねておられる方々の好成績が目立ちました。特筆すべきは、第1回大会から個人・団体とも池尻区が6連覇。来年は、他区の奮起を期待します。

今後も健康維持、体力づくり、人との交流の場として多くの町民の皆様のご参加をお待ちしています。(河原孝子)



# 川東保育所園児と「芋ほり」活動

10月11日(月)馬路防犯推進連絡協議会、馬路・千歳駐在所 亀岡警察署生活安全課の皆様にお世話になり、川東保育所5歳児「きりん組」の子どもたちが「いも掘り」体験をさせていただきました。秋晴れの下、「いざ三軒屋(八木明雄さんの畑)のいも畑へ!」出発。

現地までの道のりでは、横断歩道の渡り方の指導を頂き、「歩道を渡る時は運転手さんの顔を見て、手のひらを運転手さんの方に向けながら手をあげて合図をする」を実践しながら歩きました。道中、防犯「いかのおすし」についても、教えてもらいながら歩きました。いも畑には大きく育ったおいもがいっぱい!子どもたちは掘り出したおいもに大きな歓声をあげていました。

コロナ禍の中、地域交流が縁遠くなっていましたが、久しぶりに地域の皆さんと交流し、子どもたちにとって思い出に残る楽しいひと時になりました。本当にありがとうございました。

(川東保育所長 中川美夏)

